



## 1. 2020 学年度奨学金申込み状況

2020 学年度のロータリー米山記念奨学金（学部・修士・博士／地区奨励）には、指定校 558 校（「地区を超えた指定校」の重複含む。前年度 540 校）から 1,402 人（1,384 人）が推薦されました。被推薦者の国籍・地域は、中国 53.1%（51.0%）、ベトナム 10.8%（13.3%）、韓国 8.5%（9.3%）、台湾 3.6%（3.3%）、次いでマレーシア、インドネシ

ア、ネパールの順となっています。

課程別の応募状況は、博士課程 21.5%（21.2%）、修士課程 36.2%（37.9%）、学部課程 40.0%（38.7%）と、昨年度に続いて学部課程が、従来の傾向では最も多かった修士課程を上回っています。大学以外の教育機関を対象とする「地区奨励奨学金」には、7 地区 14 校から計 33 人の応募がありました。

## 2. 米山イベント満載の地区大会 — 第 2800 地区 —

10 月 19・20 日、第 2800 地区（山形県）の地区大会は、米山奨学生・学友が活躍するシーン満載の地区大会でした。

1 日目夜は、米山奨学生・学友・ロータリアンが集まる「米山ナイト」を開くのが同地区の恒例行事です。今年は、中国から招へいた米山学友の姫 軍さん（1995-97／東京臨海 RC）ご夫妻を迎え、50 人が参加する盛会となりました。はるばる韓国、東京からも、同地区出身の学友が駆けつけ再会の時を楽しみました。

大会 2 日目は、ベナン出身の米山学友、マリエッタさん（2017-19／鶴岡 RC）の君が代



独唱からスタート。本会議プログラムと併行し開かれた、米山奨学生・学友、インターアクト・ローターアクト・青少年交換学生が一堂に会する「青少年交流会」では、多様な国籍や年代が一緒になってグループディスカッションが行われました。

大会のハイライトとなる記念講演には、米山学友の姫 軍さんが登壇。「心をつないで、世界に」をテーマに、つながりから離れよう、自国のみを守ろうとする世界的潮流の中で、“つながる”こと

の意味は何か、「心をつなぐ」とはどのような事なのか——。心に訴えかける姫さんの語り、会場は静まり返って聞き入りました。

## 3. 寄付金速報 — 米山月間のご支援に感謝 —

10 月までの寄付金は、前年同期と比べて 1.11%減（普通寄付金:0.01%減、特別寄付金:1.92%減）、約 600 万円の減少となりました。9 月には寄付累計額がいったん増額に転じましたが、10 月単月の寄付が昨年度より少なく、再び前年度比マイナスとなりました。一方

で、「米山月間」である 10 月には、学友からも計 45 万円のご寄付をいただきました。米山学友も含め、多くの方々からのご寄付に厚く御礼申し上げます。上期も残り 2 カ月弱となりました。今後とも引き続きご支援賜りますようよろしくお願いいたします。

## 4. 海外学友会の海岸清掃活動

タイ米山学友会、マレーシア米山学友会がそれぞれ、11月最初の週末に海岸清掃活動を行いました。たまたま同時期に重なったものですが、奉仕の精神を学んだ米山学友会ならではの、国を超えた一体感が感じられます。

### 【タイ】

環境保護活動に力を入れるタイ学友会では、海岸清掃は恒例の奉仕活動。今回は初めて、世界的な

観光地であるパタヤビーチで行いました。11月2・3日の各1時間、学友と家族12人が汗だくになって海岸のゴミを拾う姿に、観光客から「一緒にやりたい」と声をかけられたり、地元の人から賞賛される場面もあったそうです。「私たちの活動を見て、ビーチに遊びに来る人がゴミを捨てなくなったら大変嬉しい」と、幹事



のワシン・テイシャシャイニランさんは話しています。

### 【マレーシア】

マレーシア学友会も、11月3日にペナンの人気商業エリアにある Karpal Singh Drive 沿いの海岸清掃を行いました。同地域での活動は、8月に次いで2

度目の実施で、地元ペナンだけでなく、クアラルンプールからも学友と家族が集まり、20人以上が参加しました。「共に活

動して親睦を深めただけでなく、環境破壊の深刻さを痛感し、会員一同、次の世代に住める地球を残す責任と環境教育の重要性を実感しました。今後、地元のロータリークラブなどともコラボして、活動を広げていきたい」と、会長の黄麗容さんは語ります。前回に続き、今回の活動も、地元紙に大きく掲載されました。



## 5. 台風被災地でボランティア

マレーシア出身の米山学友、叶<sup>ヤップ</sup>志恩<sup>チーエン</sup>さん（2011-13/有田南RC）が10月26日、台風や豪雨で甚大な被害を受けた千葉県君津市でボランティア活動をしました。ボランティアセンターに集まった他の登録者と協力し、高齢ご夫妻の自宅物置から、水に浸かった家財を含め、1,000冊以上にのぼる書籍や家具を取り出し、解体し、土嚢袋に詰める作業を行いました。その数は軽トラック5台分もになったとのこと。

ヤップさんは3年前の熊本大地震の際も、現地に赴いて1週間ボランティア活動をし、熊本東RCの例会で報告をしました。ヤップさんの気持ちと行動力は、被災した方々の大きな力となったことと思います。心から感謝申し上げます。



**【ヤップさんからのコメント】** 奨学生時代、第2640地区のロータリアンとともに和歌山県南部の台風被災地へボランティアに行った経験が今でもずっと心に残っています。同じ国、同じ地球に住んでいて、自分はどれほど恵まれているか、気付くことができました。たくさん行動して Give and take and happy and give というサイクルを回していきたいですし、行動してくれる学友が増えるよう願っています。

### 🌸 海外米山学友会総会のご案内 🌸

◆中国（上海）◆ 2020年1月11日（土）16:30~20:30 予定/会場：後日決定 ◆マレーシア◆ 2020年2月16日（日）14:00~17:00/会場：YMCA KL ◆タイ◆ 2020年2月22日（土）17:00~18:00 総会 18:30~ デイナー/会場：S31 Hotel ◆ミャンマー◆ 2020年3月21日（土）16:30~19:30/会場：Sein Lan So Pyay Garden